# 令和 8年度 管理事業評価調書( 8年度対象)

| 事業コード | 1015 | 事業名 | 観光総務事業 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所属名 | 観光コンベンション局<br>観光振興課 | | 評価責任者 | 観光振興課長　鈴木　太郎 | | | |
| | | | 作成責任者 | 筧　翔太 | ダイヤルイン | 052-954-6134 | |
| 政策名 | 内外交流の拡大 | | 施策名 | 観光客の誘致 | | | |
| 事業目的 | 観光コンベンション局の人件費及び研修旅費等に関する事務を行うことにより、観光振興行政の円滑な運営を図る。 | | | | | | |
| 根拠法令・計画等 | 職員の給与に関する条例等 | | | | | | |

| 従事人員・経費等 | 区　分 | | 予算額 | | 決算額(C/F) | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 8年度(当初) | 7年度(当初) | 7年度 | 6年度 |
| | 従事人員 | 正規職員(うち地方機関分) | 8.60人 ( 0人) | 8.60人 ( 0人) | 8.60人 ( 0人) | 8.60人 ( 0人) |
| | | 非常勤職員(うち地方機関分) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) |
| | 経費 | 人件費(a) | 100,338 千円 | 84,401 千円 | 112,929 千円 | 109,233 千円 |
| | | 事業費(b) | 10,073 千円 | 9,804 千円 | 1,888 千円 | 2,682 千円 |
| | | 公債費(c) | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 計(a)+(b)+(c) | 110,411 千円 | 94,205 千円 | 114,818 千円 | 111,915 千円 |
| | 収入のうち、受益者負担額(分担金・負担金、使用料・手数料) | | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 1,075 千円 |
| | 経費のうち、一般財源等 | | 86,700 千円 | 94,163 千円 | 108,455 千円 | 110,710 千円 |

| 事業計画の内容及び事業費の内訳 | 観光コンベンション局の人件費及び研修旅費等に関する事務を行う。<br><br>1　管理事務費:10,073千円 |
|---|---|

| 評価 | 指標／目標値等 | | 指標(指標によっては算式／解説) | 目標年度 | 目標値 | 実績値・見込 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 県民当たりコスト<br>(PL経常費用／本県人口) | 最終目標 | － | |
| | | | | 8年度 | － | － (見込) |
| | | | | 7年度 | － | 16円 (実績) |
| | | 2 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | | 3 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | | 4 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | | 5 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |

| 評価 | 外部要因等 | なし |
|---|---|---|
| | 目的の達成に関する評価 | －:評価なし<br>(判断の理由)<br>◎主要な指標:1(理由:管理事業全体を評価するのに最適な指標であるため) |
| | コスト指標の増減分析 | 7年度の県民当たりコストは、前年度と同程度の執行により、6年度16円に比べ同額であった。 |
| | 課題 | 効率的かつ適正な執行を図りつつ事業を行う必要がある。 |
| | 今後の方向性 | より効率的で適正な事業の執行に努める。 |

＊「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。

# 令和 8年度 管理事業評価調書( 8年度対象)

| 事業コード | 1053 | 事業名 | 愛知県国際展示場管理運営事業 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 所属名 | 観光コンベンション局<br>国際観光コンベンション課<br>国際展示場室 | 評価責任者 | 国際展示場室長　上田　茂 | | |
| | | 作成責任者 | 齊藤　果奈 | ダイヤルイン | 052-954-6856 |
| 政策名 | 内外交流の拡大 | 施策名 | 観光客誘客とイベント・コンベンション等の誘致 | | |
| 事業目的 | 愛知県国際展示場で開催される展示会・催事等を通じ、新たな交流による新産業の創出や既存産業の充実など、本県産業基盤の強化を図る。 | | | | |
| 根拠法令・計画等 | 愛知県国際展示場条例、愛知県国際展示場管理規則、愛知県国際展示場の使用料の細目料金等に関する告示 | | | | |

| 従事人員・経費等 | 区　分 | | 予算額 | | 決算額(C/F) | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 8年度(当初) | 7年度(当初) | 7年度 | 6年度 |
| | 従事人員 | 正規職員(うち地方機関分) | 11.80人 ( 0人) | 11.80人 ( 0人) | 11.80人 ( 0人) | 9.80人 ( 0人) |
| | | 非常勤職員(うち地方機関分) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) |
| | 経費 | 人件費(a) | 122,465 千円 | 115,807 千円 | 112,572 千円 | 95,926 千円 |
| | | 事業費(b) | 139,664 千円 | 76,943 千円 | 54,019 千円 | 102,560 千円 |
| | | 公債費(c) | 2,214,593 千円 | 2,205,282 千円 | 2,205,402 千円 | 2,222,425 千円 |
| | | 計(a)+(b)+(c) | 2,476,722 千円 | 2,398,032 千円 | 2,371,993 千円 | 2,420,911 千円 |
| | 収入のうち、受益者負担額(分担金・負担金、使用料・手数料) | | 0 千円 | 0 千円 | 2,489 千円 | 2,462 千円 |
| | 経費のうち、一般財源等 | | 2,476,722 千円 | 2,398,032 千円 | 2,354,591 千円 | 2,407,937 千円 |

| 事業計画の内容及び事業費の内訳 |
|---|
| 愛知県国際展示場の管理運営<br><br>1　管理運営事業費:139,664千円(コンセッション事業運営支援業務費　20,137千円) |

| 評価 | | 指標(指標によっては算式／解説) | | 目標年度 | 目標値 | 実績値・見込 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指標／目標値等 | 1 | 運営体制監理(モニタリングの実施) | 最終目標 | 月1回報告 | |
| | | | | 8年度 | 月1回報告 | 月1回報告 (見込) |
| | | | | 7年度 | 月1回報告 | 月1回報告 (実績) |
| | | 2 | 運営体制監理(第三者機関による会議の開催) | 最終目標 | 年1回開催 | |
| | | | | 8年度 | 年1回開催 | 年1回開催 (見込) |
| | | | | 7年度 | 年1回開催 | 年1回開催 (実績) |
| | | 3 | 県民あたりコスト<br>(PL経常費用／本県人口) | 最終目標 | － | |
| | | | | 8年度 | － | － (見込) |
| | | | | 7年度 | － | 240円 (実績) |
| | | 4 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | | 5 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | 外部要因等 | なし | | | | |
| | 目的の達成に関する評価 | B:目標達成<br>(判断の理由)<br>◎主な指標:1(理由:展示場の運営においてガバナンス維持が欠かせないため)<br>・モニタリング基本計画及びモニタリング実施計画に基づき、目標どおり月1回モニタリングを実施した。<br>・モニタリング基本計画に基づき、目標どおり年1回の第三者機関による会議を開催した。 | | | | |
| | コスト指標の増減分析 | 7年度の県民当たりコストは、補助金等が減少したこと等により、6年度243円に比べ3円減少した。 | | | | |
| | 課題 | 施設のより一層の利用促進により、収益性を向上させる必要がある。 | | | | |
| | 今後の方向性 | 引き続き、適切なガバナンス体制を維持し、コスト削減と利用促進を図りながら運営を行う。 | | | | |

＊「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。

# 令和 8年度 管理事業評価調書( 8年度対象)

| 事業コード | 1140 | 事業名 | 観光振興事業 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所属名 | 観光コンベンション局<br>観光振興課 | | 評価責任者 | 観光振興課長　鈴木　太郎 | | | |
| | | | 作成責任者 | 筧　翔太 | ダイヤルイン | 052-954-6134 | |
| 政策名 | 内外交流の拡大 | | 施策名 | 観光客の誘致 | | | |
| 事業目的 | 観光振興によって地域が持つ可能性と潜在力を引き出し、多面的に愛知の成長を加速させ、魅力ある地域社会の実現及び県民生活の向上に寄与 | | | | | | |
| 根拠法令・計画等 | 観光立国推進基本法、愛知県観光振興基本条例(平成20年10月14日条例第48号)、<br>あいち観光戦略2024－2026 | | | | | | |

| 従事人員・経費等 | 区　分 | | 予算額 | | 決算額(C/F) | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 8年度(当初) | 7年度(当初) | 7年度 | 6年度 |
| | 従事人員 | 正規職員(うち地方機関分) | 18.80人 (　0人) | 16.80人 (　0人) | 16.80人 (　0人) | 17.80人 (　0人) |
| | | 非常勤職員(うち地方機関分) | 1人 (　0人) | 1人 (　0人) | 1人 (　0人) | 1人 (　0人) |
| | 経費 | 人件費(a) | 199,096 千円 | 168,697 千円 | 162,765 千円 | 171,101 千円 |
| | | 事業費(b) | 583,135 千円 | 601,529 千円 | 595,868 千円 | 579,380 千円 |
| | | 公債費(c) | 23,719 千円 | 24,072 千円 | 24,072 千円 | 35,442 千円 |
| | | 計(a)+(b)+(c) | 805,950 千円 | 794,298 千円 | 782,705 千円 | 785,922 千円 |
| | 収入のうち、受益者負担額<br>(分担金・負担金、使用料・手数料) | | 1,382 千円 | 1,619 千円 | 1,709 千円 | 2,382 千円 |
| | 経費のうち、一般財源等 | | 827,783 千円 | 746,199 千円 | 723,722 千円 | 727,051 千円 |

**事業計画の内容及び事業費の内訳**

観光振興の推進のため、あいち観光戦略に基づき、国内観光事業の振興等を行う。

1 あいち観光戦略推進費:27,744千円
2 観光需要平準化促進事業費:67,638千円
3 武将観光情報発信事業費:80,499千円(忍者観光創出事業費:61,627千円)
4 歴史観光推進事業費:78,979千円(大河ドラマ関連事業費:40,724千円)
5 首都圏・関西圏プロモーション推進事業費:40,194千円
6 観光地域活性化支援事業費:20,000千円
7 観光デジタルマーケティング推進事業費:25,019千円
8 ジブリパーク周遊観光促進事業費:69,427千円
9 愛知観光プラットフォーム推進事業費負担金:47,245千円
10 観光施設費等補助金:90,000千円
11 その他8事業:36,390千円

**評価**

| 指標／目標値等 | 指標(指標によっては算式／解説) | | 目標年度 | 目標値 | 実績値・見込 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 観光入込客数 | 最終目標 | 1億2,000万人回 | | |
| | | | 8年度 | 1億2,000万人回 | 1億2,000万人回 | (見込) |
| | | | 7年度 | 1億2,000万人回 | 1億1,314万人回 | (実績) |
| | 2 | 経済効果(観光消費額) | 最終目標 | 1.1兆円 | | |
| | | | 8年度 | 1.1兆円 | 1.1兆円 | (見込) |
| | | | 7年度 | 1.1兆円 | 1.4兆円 | (実績) |
| | 3 | 県民あたりコスト<br>(PL経常費用／本県人口) | 最終目標 | － | | |
| | | | 8年度 | － | － | (見込) |
| | | | 7年度 | － | 101円 | (実績) |
| | 4 | | 最終目標 | | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | 5 | | 最終目標 | | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |

| | |
|---|---|
| 外部要因等 | 観光入込客数は目標値を下回ったが、観光消費額単価の増加により、経済効果(観光消費額)は目標値を上回った。 |
| 目的の達成に関する評価 | C:相当程度進展あり<br>(判断の理由)<br>◎主要な指標:2(理由:管理事業全体を評価するのに最適な指標であるため)<br>・様々な観光振興事業の実施により、管理事業全体としては、相当程度進展があった。<br>・観光入込客数は、目標値には届かなかったものの、6年度実績1億1,076万人回の1.02倍に増加した。 |
| コスト指標の増減分析 | 7年度の県民当たりコストは、補助金の増等により、6年度100円に比べ1円増加した。 |
| 課題 | 本県が有する地域資源が持つポテンシャルを十分に活かしきれていないことや、県民の県内観光推奨意向の低迷等が挙げられる。 |
| 今後の方向性 | 「あいち観光戦略2024－2026」の4つの基本方針「高付加価値化の推進」「持続可能性の追求」「デジタル化・DXの推進」「オープンイノベーションの促進」を踏まえて、施策を立案・実施していく。 |

＊「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。

# 令和 8年度 管理事業評価調書( 8年度対象)

| 事業コード | 1150 | 事業名 | 国際観光コンベンション推進事業 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 所属名 | 観光コンベンション局<br>国際観光コンベンション課 | 評価責任者 | 国際観光コンベンション課長　森田　勇人 | | |
| | | 作成責任者 | 荒川　栞 | ダイヤルイン | 052-954-6373 |
| 政策名 | 内外交流の拡大 | 施策名 | 観光客誘客とイベント・コンベンション等の誘致 | | |
| 事業目的 | 観光振興によって地域が持つ可能性と潜在力を引き出し、多面的に愛知の成長を加速させ、魅力ある地域社会の実現及び県民生活の向上に寄与 | | | | |
| 根拠法令・計画等 | 観光立国推進基本法、愛知県観光振興基本条例(平成20年10月14日条例第48号)、あいち観光戦略2024－2026、展示会産業振興基金条例 | | | | |

従事人員・経費等

| 区　分 | | 予算額 8年度(当初) | 予算額 7年度(当初) | 決算額(C/F) 7年度 | 決算額(C/F) 6年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 従事人員 | 正規職員(うち地方機関分) | 20.20人 ( 0人) | 19.20人 ( 0人) | 19.20人 ( 0人) | 20.20人 ( 0人) |
| | 非常勤職員(うち地方機関分) | 1人 ( 0人) | 1人 ( 0人) | 1人 ( 0人) | 1人 ( 0人) |
| 経費 | 人件費(a) | 218,417 千円 | 196,270 千円 | 189,412 千円 | 203,796 千円 |
| | 事業費(b) | 980,628 千円 | 785,935 千円 | 683,605 千円 | 565,438 千円 |
| | 公債費(c) | 0 千円 | 15,479 千円 | 15,479 千円 | 42,547 千円 |
| | 計(a)+(b)+(c) | 1,199,045 千円 | 997,684 千円 | 888,496 千円 | 811,781 千円 |
| 収入のうち、受益者負担額(分担金・負担金、使用料・手数料) | | 173 千円 | 173 千円 | 194 千円 | 144 千円 |
| 経費のうち、一般財源等 | | 790,865 千円 | 784,926 千円 | 742,356 千円 | 555,606 千円 |

事業計画の内容及び事業費の内訳

外国人観光の誘客、大規模なコンベンションの誘致及び開催支援、全国通訳案内士の登録等の事業を行う。

1　国際会議等誘致推進事業費:21,683千円(愛知・名古屋MICE推進協議会負担金　12,151千円)
2　ハート・オブ・ジャパン誘客促進事業費:28,959千円(情報発信強化事業費　26,480千円)
3　外国人旅行者誘致強化事業費:25,235千円(海外エージェント招請事業費　9,509千円)
4　アジア・アジアパラ競技大会活用誘客促進事業費:199,794千円(シティツアー実施等による観光PR事業費　90,886千円)
5　外国人旅行者観光コンテンツ造成支援事業費:15,055千円(FIT向け体験型コンテンツプロモーション支援費　15,055千円)
6　外国人旅行者周遊促進モデル実証事業費:25,717千円
7　AXIA EXPO開催費:19,413千円
8　愛知「発酵食文化」振興協議会負担金:43,447千円
9　高級ホテル立地促進事業費:300,610千円(事業費補助金　300,000千円)
10　展示会産業振興基金事業費:279,736千円(官民連携組織運営費負担金　198,894千円)
11　その他4事業:20,979千円

評価

指標／目標値等

| 指標(指標によっては算式／解説) | | 目標年度 | 目標値 | 実績値・見込 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 外国人観光消費額 | 最終目標 | 令和8年　3,040億円 | |
| | | 8年度 | 3,040億円 | 3,040億円　(見込) |
| | | 7年度 | 3,040億円 | 3,895億円　(実績) |
| 2 | 外国人来県者数 | 最終目標 | 令和8年　290万人 | |
| | | 8年度 | 290万人 | 290万人　(見込) |
| | | 7年度 | 270万人 | 290万人　(実績) |
| 3 | 国際会議開催件数 | 最終目標 | 令和8年　260件 | |
| | | 8年度 | 260件 | 260件　(見込) |
| | | 7年度 | 202件 | 96件　(実績) |
| 4 | 県民あたりコスト<br>(PL経常費用/本県人口) | 最終目標 | － | |
| | | 8年度 | － | －　(見込) |
| | | 7年度 | － | 112円　(実績) |
| 5 | | 最終目標 | | |
| | | | | (見込) |
| | | | | (実績) |

外部要因等

令和7年の年間の訪日外客数は42,683,873人で、過去最高を更新した。

目的の達成に関する評価

C:相当程度進展あり
(判断の理由)
◎主な指標:1(理由:管理事業全体を評価するのに最適であるため。)
・主な指標の達成率が120%以上であり、その他の指標の平均達成率は80%未満であるが、管理事業全体としては概ね目標に近い実績を示している。目標を達成しなかった国際会議開催件数は、未だ新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、順調に回復を続けていることから、今後現行の取組を継続した場合、相当な時間を要さずに目標達成が可能と判断し、C評価とした。

コスト指標の増減分析

令和7年度の県民当たりコストは、事業費の増加等により令和6年度77円に比べ、35円増加した。

課題

令和4年10月の入国制限緩和以降、訪日外国人旅行者数は継続的に増加している。本県への外国人来県者数も増加傾向にあるが、全国的な伸びと比較すると同水準には達していない。このため、さらなる誘客を図るには、積極的かつ戦略的なプロモーションを実施する必要がある。

今後の方向性

アジア市場を主要なターゲットとするほか、欧米豪市場もターゲットとし、訪日外国人旅行者数の急激な増加を見込み、訪日需要を取り込むための事業を積極的に実施していく。受入環境の整備についても引き続き、取組を進めていく。

＊「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。

# 令和 8年度 管理事業評価調書( 8年度対象)

| 事業コード | 1160 | 事業名 | 犬山国際ユースホステル管理運営委託事業 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 所属名 | 観光コンベンション局<br>観光振興課 | 評価責任者 | 観光振興課長　鈴木　太郎 | | | |
| | | 作成責任者 | 山口　桃 | ダイヤルイン | 052-954-6854 | |
| 政策名 | 内外交流の拡大 | 施策名 | 犬山国際ユースホステルの管理運営 | | | |
| 事業目的 | 県内及び県外からの観光客等、施設利用者の利便の一層の向上を図るとともに、施設の適切な管理運営を図る。 | | | | | |
| 根拠法令・計画等 | 愛知県観光施設条例(昭和39年3月27日条例21号) | | | | | |

| 従事人員・経費等 | 区　分 | | 予算額 | | 決算額(C/F) | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 8年度(当初) | 7年度(当初) | 7年度 | 6年度 |
| | 従事人員 | 正規職員(うち地方機関分) | 0.60人 ( 0人) | 0.60人 ( 0人) | 0.60人 ( 0人) | 0.60人 ( 0人) |
| | | 非常勤職員(うち地方機関分) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) | 0人 ( 0人) |
| | 経費 | 人件費(a) | 6,227 千円 | 5,888 千円 | 5,691 千円 | 5,676 千円 |
| | | 事業費(b) | 35,009 千円 | 14,040 千円 | 9,748 千円 | 6,170 千円 |
| | | 公債費(c) | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 11,868 千円 |
| | | 計(a)+(b)+(c) | 41,236 千円 | 19,928 千円 | 15,439 千円 | 23,714 千円 |
| | 収入のうち、受益者負担額(分担金・負担金、使用料・手数料) | | 455 千円 | 455 千円 | 455 千円 | 468 千円 |
| | 経費のうち、一般財源等 | | 14,781 千円 | 19,473 千円 | 14,984 千円 | 23,247 千円 |

| 事業計画の内容及び事業費の内訳 |
|---|
| 国内外からの観光旅行者等のレクリエーションの場として利用されている県営観光施設「犬山国際ユースホステル」について、指定管理者制度を導入し、円滑で効率的な管理運営を行う。<br>○指定管理者:(一財)日本ユースホステル協会〈公募により選定〉<br>○指定期間:令和5年度～令和9年度<br><br>1　管理運営委託費:6,170千円(犬山国際ユースホステル指定管理料6,170千円)<br>2　施設設備整備費:28,839千円(犬山国際ユースホステル老朽化設備修繕費28,839千円) |

| 評価 | | 指標(指標によっては算式／解説) | | 目標年度 | 目標値 | 実績値・見込 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 指標／目標値等 | 1 | 施設利用率<br>(宿泊者数／定員総数) | 最終目標 | 32.5% | |
| | | | | 8年度 | 31.5% | 31.5% (見込) |
| | | | | 7年度 | 30.8% | 26.3% (実績) |
| | | 2 | 利用者当たりコスト<br>(PL経常費用／施設利用者数) | 最終目標 | － | |
| | | | | 8年度 | － | － (見込) |
| | | | | 7年度 | － | 3,715円 (実績) |
| | | 3 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | | 4 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |
| | | 5 | | 最終目標 | | |
| | | | | | | (見込) |
| | | | | | | (実績) |

| 評価 | | |
|---|---|---|
| | 外部要因等 | なし |
| | 目的の達成に関する評価 | C:相当程度進展あり<br>(判断の理由)<br>◎主要な指標:1(指定管理選定時の目標値)<br>(理由)主な指標である施設利用率は26.3%となっており、指標が目標を下回っているが、6年度に比べ宿泊者数が147人増加するなど、目標達成に向け進展があることから、C評価とした。 |
| | コスト指標の増減分析 | 7年度の利用者当たりコストは、修繕費の増加等により、6年度3,113円に比べ602円増加した。 |
| | 課題 | 引き続き利用率を上げるための取り組みが必要である。 |
| | 今後の方向性 | 指定管理者である「一般財団法人日本ユースホステル協会」は全国的な組織であり、ノウハウやネームバリューを活かした運営による利用促進を期待する。 |

＊「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。